

活動報告（9月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：イチゴ新系統‘20-5-5’の現地試験ほ場を巡回しました

日時：令和7年9月11日（木）

場所：静岡県浜松市



【JA とぴあ浜松生産者（定植完了）】



【JA みっかび生産者（定植苗の様子）】

9月11日に、西部農林事務所管内の2つのJAが合同でイチゴ新系統‘20-5-5’の現地試験を実施している生産者2人のほ場を巡回し、現在の生育状況を確認しました。

‘20-5-5’は花芽分化の時期が現行栽培品種よりも早いことが特徴ですが、現地試験においても9月上旬に花芽分化を確認しました。比較品種である「きらび香」の場合は、例年9月下旬に分化します。

育苗した苗は、病害虫の発生もほぼ無く、生育良好の苗が出来ていました。

今後は、定植後の調査として、開花日や収穫初日、収量の比較をしていきます。